



萩の江だより

第266号

編集発行責任者
社会福祉法人 方光会
萩の江
障がい者支援施設
施設長 伝野和美

岩手県北上市和賀町藤根14-144-15
電話 (0197) 71-7066
<http://houkoukai.jp/index.html>

主な内容

■北萩寮通信	2面
■萩の江通信	4面
■和賀の園通信	6面
■愛の泉通信	8面
■トピックス	10面

～気分はパティシエ～ 2月10日 カップケーキ作り

万華鏡

「花巻まつり・愛」
平成27年の花巻まつりで「神輿を同一会場で一斉に展示した最大数」をギネス世界記録として認定される、為の挑戦を行い、

114基の神輿が一同に会し、見事ギネス世界記録として認定された。記録達成の瞬間をその場で体験し、参加団体の皆で歓喜に沸いたことが今でも記憶に残っている。

記録は破られるためにあると言うが、記録達成数が破られる可能性のある台数であることが条件として示された。聞いた。

ピーク時には約150基の神輿が参加していたが、少子化により町内会単独では出すことができずに合同で参加する子供会や景気低迷で撤退する企業神輿等もあり、年々参加団体は減ってきている。社会福祉法人花巻ふれあいの里福祉会も障がい者に対する理解を深める絶好の場として一昨年来まで参加していた。

より多くの障がい者が神輿に限らず参加できる花巻まつりになることを願うと共に、パレード内容のマンネリ化が問われる昨今、花巻まつりを愛する一人として新たな趣向や企画を期待してやまない。
(菊池)



照れてます



施設長から紹介してもらいます



佳菜さん、おめでとう!!

高橋佳菜さん 就職おめでとう!!

以前から萩の江便りで紹介させて頂いていた高橋佳菜さんが、2月21日から見事「アメリカンワールド内ブックスアメリカン」に就職することになりました。

就職にあたり、20日の夕方、北萩寮の食堂にてささやかながらお祝いが開かれました。

始めに施設長から「周囲への感謝の気持ちを忘れず、日々の仕事に勤しんで下さい」と祝辞を頂きました。その後は記念品の贈呈。予め本人に希望を聞いており、答えは「化粧品」。社会人としての自覚を感じさせてくれました。

贈呈後、本人からの一言を促すと、「皆さんのおかげで就職できました。皆さんもそれぞれの課題を改善して、自分の目標に向かって頑張ってください」と、とても立派な挨拶をしていただきました。

本当におめでとう!!

(哲也)



優勝は誰の手に!?



見事なフォーム



2月19日の午後、北萩寮ボウリング大会が開催されました。2年ぶりの開催となった今回も、北上ヤングボウル会場に、利用者42名、職員7名が参加し、2ゲームの合計スコアで争われました。利用者は待ちに待ったと言わんば



女性の優勝は、遥香さん



男性の優勝は、長野さん

かりに張り切った様子で、出発前から興奮気味でした。会場に到着し受付を済ませると、いよいよゲームが始まりました。利用者はもちろん、職員もスライクを目指して思い思いにボールを投げていました。終始盛り上がりを見せ、予想以上に白熱したボウリング大会となりました。

終了後には、「またやりたい」という声が多く聞かれ、充実した行事にすることが出来ました。

(佳樹)



みなさん、よろしくお願いします

平成29年度北萩寮自治会役員改正選挙が3月20日に行われました。今回は5名が立候補し、その中から後藤眞吾さん、菊池祥代さん、木村有花さんの3名が選ばれ、それぞれ会長、副会長、書記の順に任命されました。30年度はこの3名で北萩寮を引っ張って行きます。

是非、新自治会にはより良い北萩寮になるよう頑張っていたきたいと思います。みなさん、新自治会役員をよろしく願います。

(祐貴)



清き一票を

自治会選挙

～春は出会いと別れの季節～

皆さん、新しい仕事や新しい生活等、環境が変わる事になると思いますが、ここ町分の高台から応援していますよ。たまには北萩寮を思い出して、遊びに来て下さいね。お待ちしておりますよ。
今回の陽だまりは異動する関山さんに書いてもらいました。是非お読み下さい。
(哲也)



今まで、本当にありがとう!!

昔から表題の様に言われますが、当施設でもお別れをする方々がいらっしゃいます。
平成26年から利用していた熊谷健太郎さんが家庭の都合で一関に引っ越すことになりました。
職員では、関山光子さんが愛の泉へ異動、川村真佑さんと菅原梨恵さん、高橋静代さんの3名が退職となりました。
3月20日の利用者自治会集会時に、それぞれ紹介し、別れを惜しみつつ思い出を残す為、皆で集合写真を撮りました。大勢が苦しい健太郎さんは会の終了後に個別ですが撮らせてもらいました。



熊谷健太郎さん



「みなさん、お元気で」



伊藤杏介さん



高橋勇斗さん

《利用者》

今年度は、利用者4名、職員5名が新たに仲間に加わりました。皆さんようしくー!
(哲也)

仲間入り



高橋由美子さん



杉田 梓さん



上野 悟さん



小野寺久美さん



高橋幸恵さん

《職員》



青木菜南さん



谷地大輔さん

「せきちゃん、はよー」「せきちゃん大好きだよ」「おはよう!」「ありがとう」北萩寮での利用者との会話であり13年間の利用者との日常。
平成17年に北萩寮に異動し2代目の納豆担当として必死だった私に、利用者との会話は一番の楽しみでありホッと一息できる時間でした。
北萩寮の皆さんはとにかく朝から元気いっぱいです。皆の元気な挨拶を聞いて、仕事スイッチが入ったものです。そんな日々の積み重ねが、今までの私を支えてくれ成長させてくれました。
楽しさだけでなく辛い事悲しい事も沢山ありました。でも利用者の屈託のないあの笑顔に救われ励まされ今まで続けられました。
利用者、保護者の皆さん、そして職員との今までの毎日私は私の宝であり誇りであり、今後の仕事への糧です。この素晴らしい出逢いに心から感謝いたします。
(関山)



「ありがとう」

1年間よろしくお願いします。

平成30年度・自治会役員紹介



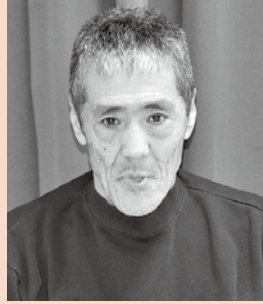
通所部・会長
多田 邦子さん

「皆と一緒にやります」



入所部・副会長
及川 悦子さん

「行事を盛り上げます」



入所部・副会長
小田島 昭博さん

「頑張るしかないです」



入所部・会長
斉藤 幸恵さん

「自分らしくいきます」

30年度の自治会役員として、選挙で選ばれた入所部の3名と、立候補で決まった通所部の会長1名を、コメントと共に紹介します。

(克也)



たのしい雛祭り

桃の節句



今年も、2月中旬に、生活科②の皆で、ひな人形を飾りました。1年振りの対面に、「久しぶりだね。」と、利用者のデモンションも上がり、拍手をしたり、ひな祭りの歌を歌ったりしていました。去年は、お雛様、お内裏様、三人官女だけでしたが、今年は右大臣、左大臣、五人囃子も飾りました。限られたスペースの中で、人形や小道具を置くのが難しく、皆で「ああでもない」「こうでもない」と悩みながら飾りました。

(芥里奈)

〈事務員〉

菊池 美帆さん



〈製作科〉

及川 沙耶花さん



〈農産科〉

佐藤 美月さん



この5名が新しく職員として働いています！
よろしくお願いします！！

新職員を紹介します！

〈調理員〉

千葉 幸江さん



〈調理員〉

小原 理加さん



【退職者】

3月20日で小原尚幸さんが都合により退職されました。いままでありがとうございました。

(幅)



3月4日 藤沢ざぜん草の里にて ざぜん草まつり



おかげさまで椎茸、完売です



椎茸、たくさん売ります



ざぜん草を見ながらひと休み



販売活動がんばってます

3月4日、稲葉神社周辺でざぜん草まつりが行われました。朝から天気が良く暖かかったため、多くのお客様が来られています。萩の江では椎茸などの生産物を販売しました。一緒に参加した利用者へは、お客様に声を掛けたり、群生地に見えるざぜん草を見て回るなどして祭りを楽しんでいます。

(菅原)



来年も待っています



鮮やかな舞！

3月4日、萩の江食堂にて鬼剣舞の慰問が行われています。迫力ある踊りに皆さん驚き、感動されていました。お忙しい中、来て頂きありがとうございます。

(大久保)

鬼剣舞訪問

歓迎！



新しい仲間です！どうぞよろしく！！



たかはし なるみ
高橋成美



すがわら さとし
菅原 智

【職員】



なかじま ひな
中島陽菜さん

【利用者】



なかはら ゆい
中橋やい子さん
(2月28日退所)

お元気で！

通所部が萩の江に開所しては3年目となりました。今年度は新しい仲間を迎え、気持ち新たに始まりました。今年度も明るく仲良く元気に「をモットー」に活動していきますので、どうぞ宜しくお願い致します。

(2019)

新年度スタート！

さわやかに

こちら
通所部です！

私が受け持つ利用者のMさんは、手先が器用で体を動かすことも大好き。寒い季節になり体を動かす機会が減り、健康にも気を遣う年頃。室内で出来る軽運動と言う事で、縄跳びに取り組んでみる事にしました。走ったり、飛んだり、踊ったり、歌う事も得意なMさんですが、縄跳びとなると1回飛ぶのがやっと。なんでも器用にこなすMさんならと大いに期待していただけに、ほんの少し残念な気持ちに。早速特訓の開始です。縄の持ち方から回し方、2人1組になつて飛んでみたりと、練習に励みました。「楽しい」と言いながら一生懸命に飛ぼうとするMさん。が、しかしすぐに飛べるようになる訳はなく、今も特訓の日々が続いています。

結局、縄跳びだけでは足りず、DVDを見ながらダンスをしたり、椅子取りゲームやリレーなどをして体を動かしました。

縄跳びについては2回と言わず、夢は大きく10回飛ぶことを目標に掲げ、達成できるような頑張っていたのだと思います。

(由美)



陽だまり

バレンタイン
&
ホワイトデー

調理実習

・スノーボール
・カップケーキ
・八つ橋風デザート
・パン耳ティラミス

【生活介護】2月8日（木）

《スノーボール作り》

生活介護の利用者で「ゴマ入りスノーボール」を作りました。作り方は、小麦粉・砂糖・ゴマ・サラダ油をビニール袋に入れてモミモミ。その後適量を両手でコロコロ丸めレンジに入れて完成です。180個丸めたスノーボールは、大きさも形も個性的で「雪玉みたいだね」と冬の想い出話に花を咲かせ、楽しく調理をすることが出来ました。他利用者が喜んで食べている姿を見て、生活介護の利用者もまた、ほっこり笑顔でスノーボールを頬張っていました。（中村）



どんな出来上がりになるかな？



上手に卵が割れました！

【就労継続支援B型】2月10日（土）

《カップケーキ作り》

2月14日はバレンタインデー！

私達B型の女性利用者も、日頃の感謝の気持ちを菓子里に託して伝えようと企画。バレンタインデーはチョコレイトという常識をくつがえし、「1人1役。自分流のトッピング」をスローガンにしてカップケーキを作りました。最後の仕上げは、皆で想いを込めて「ラブ注入」！食べた人も作った人も笑顔になる、愛情たっぷりのカップケーキでした。（みゆき）



2種類のデザートが完成！

【生活介護】3月8日（木）

《八つ橋風デザート》

《パン耳ティラミス》

食パンを使って2種類のデザートを作りました。

めん棒で食パンを薄く伸ばし、中にイチゴ・あんこ・ホイップをサンドして八つ橋風デザートに。パン耳は細かくちぎってティラミス風に仕上げました。

美味しそうな顔を見てついつい味見…をしてみたいそうになることもあり、調理中は終始賑やかでした。

出来上がった食べごたえ抜群のデザートに、利用者も職員も舌鼓を打っていました。（須藤）

白鳥探しの旅



白鳥がたくさん！



ドライブ日和でした

3月7日、生活介護で白鳥を見に大堤公園までドライブへ行ってきました。毎年、白鳥を見に行っているのですが、タイミングが合わず白鳥が見れない年が続いておりました。今年ももう帰ったのでは…という不安がありました。ドライブ中、田んぼにいたる白鳥を発見。期待も高まりました。大堤公園に着くと、白鳥の声が聞こえ、池の方へ行くと沢山の白鳥と鴨の姿が見られました。「あつ！白鳥だ」と嬉しそうなお声も聞かれ、白鳥ドライブは大成功でした。（知佳）

魅力いっぱいクラブ活動

クラブ活動で煤孫ひな子剣舞を取り組み始めてから、間もなく1年になります。

和賀の園まつりでの初披露後、「私も踊ってみたい」という新メンバーが加わり、最初は7名からスタートしたクラブ活動も、徐々に人数が増え現在は12名で取り組んでいます。踊りの他に「口唱歌」という歌の練習も取り組み始め、個々に得意なことを活かしながら毎週練習に励んでいます。

地元の郷土芸能に触れながら、楽しく身体を動かすことが出来るのが和賀の園クラブ



口唱歌を練習中

活動の魅力のひとつ。ソーラン節・煤孫ひな子剣舞ともに、今後の活躍に目が離せません！（須藤）

作業紹介

今回は、ヤマト運輸様さんからの受託作業をご紹介します。

こちらの作業は、毎月発行される「北上ケーブルテレビガイド」をメール便発送する為の作業です。もしかするとご自宅などでご覧になったことがある方もいらっしゃるかもしれませんね。

宛名ラベルを貼り、冊子を袋に入れ、封をする：作業自体はとてもシンプルな工程ではありますが、顔も見たことのないたくさんのお客様のポストに届けられる物の1つであることから、丁寧さを第一に取り組んでいます。一連の工程をあえて細分化することで、利用者さんのそれぞれ得意なこと、好きなことを活かしてもらいやすくしています。その為、より多くの利用者さんが同じ作業に携われることの出来る貴重な作業のひとつです。

「出来る」ことが「やりがい」となり、工賃を「もった喜び」と「使う楽しみ」に結びつくという、ハッピーなサイクルに感謝です。
(鎌田)



封をしています



冊子入れ



宛名ラベル貼り

第4回 和賀の園まつり

《日時》 7月28日(土)

午後3時～午後6時
《場所》 煤孫1区公民館にて
開催予定

平成30年度 自治会役員決め

平成30年度の自治会役員決めが3月に行われました。今回は会長になんと4名が立候補し、立候補の挨拶後に選挙が行われました。

立候補者1人1人の熱い挨拶に、投票者も胸を打たれた様子。大接戦の結果、今年度の自治会長が決まり、落選した立候補者は当選した立候補者に想いを託していました。

5名の新しい自治会役員で、和賀の園を盛り上げていきます。(須藤)



清き一票

和賀の園へようこそ

4月より、根口祐輔さんと佐藤健太郎さんが和賀の園の新しい仲間になりました。石の選別や箱の組み立て作業等の実習を経たこともあり、徐々に仕事や和賀の園の雰囲気慣れてきた様子です。フレッシュな2人をどうぞ宜しくお願いします。(真樹)



佐藤健太郎さん



根口祐輔さん

退職者

3月末をもって、小原ツヤ子さんが退職されました。長い間ありがとうございました。(須藤)



陽だまり

「和賀もわろてんか」

クリーンセンターの計量業務は、引越しシーズン突入に伴って繁忙期を迎えています。

さて、今回はこの計量棟で、計量業務を行っている利用者の中から、Hさんを紹介いたします。

Hさんは兄弟と猫と自宅暮らしで暮らしていて、家族とパチンコに出掛けることを楽しみにしています。

Hさんは出勤すると、検温もそこそこに、昨日の午後の和賀の園での作業の様子や帰宅後のできごとを職員に話してくれます(Hさんの計量棟勤務は、主に午前中に設定されています)。面白く伝えようという意図が旺盛(過多?)で、いつの間にか話題が拡散してきます。

ちよつとした失敗や嫌なこと(パチンコで勝てなかったとか)があっても、笑えるように話すことで上手に気持ちの切り替えができていて、なおかつ皆を楽しませてくれていることに感心している日々です。(英樹)



美声を披露



心を込めて、歌います



2月25日(日)、アメリカンワールド内の「カラオケライオン」にて、男性3名、女性2名の計5名によるカラオケ大会が行われました。

曲目もバラエティー豊かに、1人平均8曲ほど歌うことができました。帰りの際には笑顔が見られ、「またやりたい。次は〇〇を歌いたい」という言葉が聞かれました。

次回聴かせてもらえる歌声を楽しみにしています。

(片方)



次は何を歌おうかな



ほら 一緒に歌おうよ

次も狙うぜストライク



華麗なフォームで



アンケートで希望した対象の余暇支援として、2月11日(日) ヤングボウルにてボウリング大会を開催しました。

残りピンの本数に一喜一憂し、ストライクには喜び大爆発! (カーターは見なかったことになっていました)。慣れた方も久しぶりの方も、思い通りにいかないものどかしさを感じつつ、とても楽しませていました。(柏葉)

新職員紹介



たかはし たくみ 高橋 巧さん

今年度よりお世話になります高橋巧です。

以前は成人の入所施設や放課後等デイサービスに勤務していました。入居者と関わることを大切に、皆さんが安心して自分らしく生活できるようにサポートしていきたいと思っていますので、よろしくお願ひします。



せきやま みつこ 関山 光子さん

北萩寮から愛の泉に異動してきました関山光子です。

私自身、異動は13年ぶりになりますので、心機一転で初心に戻り、GHの皆さんをバックアップしていきたいと思ひます。GHの皆さん、これから色々な場所に出かけたり楽しんでいきましようね。

〈新代替世話人紹介〉

★高橋 静代さん

北萩寮の調理員として長年勤務されていましたが、4月からはGHきららの代替世話人として美味しい食事を作って頂いています。

★及川キサ子さん

4月からGHひらりの代替世話人として勤務されています。宜しくお願ひします。

〈退職者〉

★城守 俊さん

平成16年4月に萩の江職員となり、24年4月からは愛の泉支援員として勤務されていましたが、30年3月末をもって退職されました。

★八重樫 千秋さん

もみじ寮世話人として25年4月から勤務されていましたが、3月末をもって退職されました。

★高橋 恵子さん

きららの代替世話人として29年4月から勤務されていましたが、同じく3月末をもって退職されました。



◆ GH入居者

☆八重樫とよ子さん

2月からGHしらゆりに入居されました。日中はあけぼの作業所に通って作業を頑張っています。

☆塩脇 洋介さん

宿泊体験を経て、4月からGHさくら寮に入居されました。日中は八重樫とよ子さんと同じくあけぼの作業所に通っています。

☆橘 翼さん

4月からGHひばりに入居されました。一般就労している方で、市内の企業に勤めています。

◆ GH退居者

☆菅野晴美さん

GHしらゆり開所当時からメンバーでしたが、今年の1月末をもって実家に帰ることになり、しらゆりを退居されました。

☆武田 仁さん

GHきらら開所時から入居されていましたが、「65歳になつたら家に帰りたい」という長年の願いが叶い、3月末にてGHを退居し実家に戻りました。

とばせ園へは引き続き通いつつ、自分のペースで毎日を通っているそうです。

相談支援事業所 萩の江 新職員紹介



及川 おいかわ
みゆきさん

4月付で、和賀の園から相談支援事業所萩の江に異動になりました。
今まで現場ひとすじ〇十年。相談支援の経験はありませんが、皆さんに教えて頂きたいと思っています。これからよろしくお願いします。

地域活動支援センター

いきいき

萩の里

わくわく



おいしくできたかな～？

おいしく、楽しい
大好きなクッキング！

毎月、クッキングを行っています。月毎に昼食とおやつを交互に取り入れ、季節に合った物や利用者の希望を取り入れ作っています。左の写真は、ホットケーキミックスを利用しての生ごら焼きです。



また、左の写真は今まで作ったメニューの一部です。皆さん、萩の里でのクッキング体験を楽しみにしていますので、今後も続けていきたいと考えています。
(石田)

新年度ですよ！

萩の里は、萩の江通所部の職員が担当しています。新年度に伴い、新しい職員が入りました。現職員共々、どうぞよろしくお願いします。

萩の里の利用定員は20名となっていますので、活動メニュー表を見て、希望の活動を申し込んでください。(契約者数43名)

(石田)



「春それぞれの新生活」

桜舞い散る季節となりました。GHでも新生活が始まっています。

この春、支援学校を卒業して一般就労されるTさんは「緊張するところもあるけれど、寄宿舍での生活を経験しているので大丈夫だと思っています。まずは、これからの仕事を頑張っていきたいです」と前向きに表情良く話してくれました。

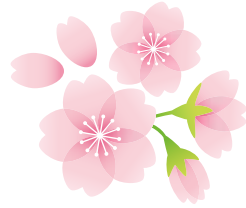
他にも1名の方が新しく入居されますが、お2人と20代のフレッシュマンです。新生活に向けて元気に駆け出しています。

また、ちょうど10年目の地域生活にピリオドを打たれたHさんもあります。小さい頃から家の仕事を一生懸命手伝い、複数の施設と当GHを経て、家族の待つ実家へ戻られました。これからはのんびりゆったりしてほしいと思いますが、生真面目なHさんは仕事を頑張るのでしようね。体を第一に考え、頑張ってください。皆さんの新生活が充実するように願っています。
(柏葉)



平成 30 年度 総会

平成 30 年度 方光会後援会総会 花見会



平成30年4月21日(土) 午後5時～
萩の江 食堂

4月21日(土)午後5時より萩の江食堂において、平成30年度方光会後援会総会が開催され、大勢の会員参加の元、当法人理事の菊地一毅さんが議長に選ばれ、平成29年度事業、決算及び平成30年度事業計画、当初予算が原案通り承認された。

総会后引き続き、恒例の花見会が同会場で行われ、後援会会員の皆様の他にも地域住民や施設関係者約50名が来賓し宴会を盛り上げた。萩の江周辺の桜も満開となり、玄関前の桜の木がライトアップされ、夜桜の雰囲気を出していた。宴会は福祉談議に花が咲き、カラオケや踊りも飛び出し、和やかな雰囲気の中に閉会した。

(伝野)



花見会



恵方巻きに願いを込めて！

2018.2.2
マックスバリュ
北上店 来設



マックスバリュ北上店の皆さま、ありがとうございました！！

2月2日(金)マックスバリュ北上店様が来設され、恵方巻を利用者に届けてくださいました。

昨年同様、萩の江と北萩寮の利用者が豪華な恵方巻に舌鼓を打ち、願いを込めておいしくいただきました。

(幅)

この号が出る頃には、桜は見頃を迎えていますね。

登山を唯一の趣味としている私は、天気の良い日は体がウズウズしてくる時でも実は、下山後の友達との打ち上げが一番の楽しみだったりします。

山開きを心待ちにしている今日この頃です。(哲也)

編集後記



恵方巻き膳



集中して食べてます！